

登録コード	HM248210	開講年度	2026				
授業題目	医療生命科学特別研究					担当教員	樋口 由美子
英文授業名	Research Thesis (Doctor's) in Health and Medical Sciences					副担当	
単位数	6	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	医療生命科学ユニット / 1～3年次
講義室			授業形態	演習	備考	選択科目	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)		
	2026HM保健学分野加, 2025HM保健学分野加, 2024HM保健学分野加, 2023HM保健学分野加						
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能				免疫に関与する分子の異常とその病態に関する新しい知識を得て、適切な技術を用いて病態に関わる分子を解析できるようになる。		
	【専攻】医学・保健学研究において基礎・応用・臨床の枠を越え、課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力				目の前の事象を客観的にとらえ、その背景にある課題を見出し、解決法を提案できるようになる。		
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力				探求心・創造的思考・感性を磨くことで医学、保健学における課題に自ら気づき、科学的根拠に基づいて課題を解決できるようになる。		
(2)詳細 /Detailed information	・自らの課題を解決するために、研究内容に関する文献により情報収集し、その論文に記載されている新しい技術を習得する。 ・指導教員との研究内容に関連する討論により、研究を進めるための基礎的能力及び研究結果を分析・評価する能力を習得する。 ・医学、保健学に貢献できる研究課題を自ら立案し、科学的根拠に基づいてその課題を解決できる能力を習得する。						
(3)授業の概要 /Overview of course	様々な疾患において、免疫学的観点から研究を行うことにより、健康基礎科学の高度な専門知識と研究・開発能力を獲得する。また、その成果を発表し、博士論文としてまとめる。本研究は担当教員の医療生命科学研究における実務経験を生かし指導をおこなう。						
(4)授業計画 /Course plan	1) 研究テーマにそって文献調査および予備実験のデータを踏まえて実験計画を立てる。 2) 計画にそって実験および調査を実施する。 3) 実験や調査結果をまとめ、その結果を評価・考察する。 4) グループ内で発表する。 以上のような研究サイクルによって研究テーマを発展させる。その成果を学会等において発表し、最終的には原著論文としてまとめる。教員は、討論および研究方法の助言を通して研究推進をサポートする。						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	研究内容に関する討論(50%)、及び研究成果のレポート(50%)を以下の様に評価する。 討論における説明内容の論理的妥当性などを指標として、講義内容の範囲での最低限の解答内容であれば、「水準にある(可)」、ほぼ適切な解答であれば、「やや上にある(良)」、十分に適切な解答内容であれば「かなり上にある(優)」、該当範囲を超えて自身で能動的に学習した詳細な解答内容であれば「卓越している(秀)」と評価する。 レポートに関しては、(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ教員を感心させるレベルにあれば「卓越している(秀)」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」。4項目までできていれば「やや上にある(良)」。3項目までできていれば「水準にある(可)」と評価する。						
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	・課題に関する原著論文を随時紹介するので、内容を理解し、記載されている実験技術を習得できるようにすること。 ・実験方法を第三者が追試できるように簡潔にまとめること。 ・日々の実験結果を考察を加えてその都度まとめ、指導教員に示せるようにしておくこと。						
(7)質問、相談への対応/Questions and requests for advice	オフィスアワー：個別の相談は、事前の連絡(e-mail;sasa0922@shinshu-u.ac.jp)によって随時対応する。						
(8)授業の形式 /Course format	指導教員の個別技術指導、研究内容(実験の進め方と実験結果)に関する討論を適宜実施する。						